



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

森林資源を活用したまちづくり

能口 秀一 (のぐち しゅういち)

有限会社ウッズ 代表取締役社長



○ 登録者情報

所在地

兵庫県丹波市

略歴

2004年に有限会社ウッズを共同設立し、代表取締役、能口秀一研究室代表就任。
2007年第七回木材供給システム優良事例コンクール 全日本木材市場連盟会長賞を受賞
公共木造施設建設における木材コーディネーターによる地域材調達支援
2009年NPO法人サウンドウッズ 副代表就任
2014年丹波市木材林産協同組合 理事就任
2014年NPO法人丹波グリーンパートナー 代表理事就任
■丹波市新エネルギー推進協議会 副会長

○ 森林資源を活用したまちづくり

取組の内容

森林の価値を調査する手法「山の棚おろし」を用いて地域の森林資源の現状を知り、価値に応じた木材流通を地域で考えるサポートを行っています。
さらに各地域で、木材の価値を選別し現状に応じた木材利用をコーディネートできる人材「木材コーディネーター」の育成にも取り組んでいます。
また森林所有者の意識を高める地域住民主体の森林保全活動の立ち上げにも取り組み、「山離れ」を防ぐ活動を行っています。

実績

湖南市の木質バイオマスの地域循環型活用システム導入に向けて、生産森林組合を対象としたワークショップを実施し、地域住民主体の森林管理の意識醸成を目指しました。今後の森林管理の方針を地域が選択できるように住民主体の森林管理の事例を紹介するとともに、森林の現状を知るための「山の棚おろし」フィールドワークにより、木材生産の市場価値とその10年後の予測を行い、参加者と地域の森林の将来像を描きました。最終段階では参加者が課題やその対策を共有し、優良木材の価値の活かし方、木材生産だけではない地域づくりにつながる森林保全の方向性を考えました。

工夫した点や苦労した点

これまでに地域の森林を管理してきたしくみが構造的な改善を求められている状況において、「山の棚おろし」などの新たな手法を用いて必要な情報を整理し、方向性・目標設定のアドバイスを行なってきました。
ワークショップを通して、地域が主体となって地域の森林の活用方法を考えること、これからの森林と地域との関わり方を創造できる人を発掘し、地域のプレーヤーの連携を促すことに留意してきました。

ひとことPR

地域の森林を活用した地域づくりを地域の皆さんと考えて行きます。



○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1	地域経営改革	7	まちなか再生
2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
4	企業立地促進	○	10 環境保全
5	定住促進	○	11 その他
6	観光振興・交流		

関連ホームページ

NPO法人 サウンドウッズ	http://www.soundwoods.net/
---------------	---

連絡先

メールアドレス	nogu[アットマーク]wudz.ws	その他	
---------	---------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る